

「省エネ住宅ラリー」 Q&A集

Q&A お問い合わせ先： 内閣府認証NPO法人「消費者住宅支援ネット」長野支部事務局
〒390-0312 長野県松本市岡田松岡266-8
(有)英設計 三村宛
TEL 050-7506-6718 ・ FAX 0263-35-8135
メール送付先 : <info@hanabusa-sekkei.jp>

Q-1 data base box とは、どのようなものを想定したらよいのですか？

A-1 ラリー後の提供は、日報と通年の全dataである。そのほかに、自社において、住宅の設計図書、住宅の写真、建設過程の写真、シミュレーション計算、任意に指定する日報、週、1か月、3か月、半年の各温湿度、消費エネルギーなどのグラフが格納できる。任意に期間を指定するグラフ作成プログラムと各種図書関係の格納プログラムが付いているので、住宅の履歴書が作成できる。

Q-2 計測、評価の費用がかかりすぎるように思いますが？

A-2 このような計測、解析、評価は、通常100～200万円はかかってしまいます。山下研究室が独自に設計、開発した計測システムを改良を重ねることによって、はじめて40万円で実現されるのです。

内閣府認証NPO法人「消費者住宅支援ネット」長野支部 ・信州大学名誉教授 山下恭弘「山下研究室」